

# 札幌・小樽（北海道）

素材研究  
(国内)



ツアーの先発組が後発組を出迎えた空港では利用客の注目を集めました



レンガ造りの倉庫が並び小樽運河の水面にもロリータファッションが良く映えます



ロリカワパーティーが開催されたサッポロファクトリーでも、周囲の耳目はロリータファッションに釘付け



## ロリカワツーツーリズムで若年層の市場開拓 札幌と小樽で新たな需要創出へ取り組み

ロリータファッションとの相性も抜群の旧北海道庁・赤レンガ庁舎(札幌)



ロリータファッションのツアー参加者と行き合わせた若者らと記念撮影



大通り公園で青空を背景にポーズをつけるロリカワツアーの参加者ら(札幌)

合成音声で歌うバーチャルアイドル・初音ミクを生んだ札幌で、「ロリータ」と「カワイイ」をキーワードに、開拓時代のロマンと異国情緒という共通の歴史や文化を持つ小樽と連携して、「ポップカルチャーの聖地」を目指す取り組みが進められています。

### ポップカルチャーの聖地を目指して

札幌市と小樽市で10月18日から20日までの3日間にわたり、モニターツアー「ロリカワツーツーリズム♥小樽札幌でロリカワしよう」が実施されました。

ロリカワ観光ツーツーリズム推進協議会が企画したモニターツアーには、道内外から30人のロリータファッション愛好者が参加し、小樽市の旧日本郵船や小樽運河、札幌市の旧北海道庁や時計台など、異国情緒と開拓時代のロマンが漂う街並みでの散策やプロカメラマンによる撮影会、ホテルでのロリカワパーティーなどを楽しんでいます。

同協議会は今春から、北海道体験観光推進協議会や札幌市・小樽市などとの連携により、北海道における新たな観光資源としてロリータファッションを中核とする「ロリカワ観光ツーツーリズム事業」の取り組みを開始。北海道独自の「カワイイ」カルチャーとポップカルチャーの発信を通じて、若年層における

新たな旅行需要の創出を図っています。

ロリカワ観光ツーツーリズム推進協議会の石田哲也事務局長は、「ロリータ」と「カワイイ」をキーワードに、ポップカルチャーの聖地を目指したい」と意気込んでいます。

### 地域観光の振興にも十分な手ごたえ

札幌市には、「北のカワイイ聖地」を目指して活動を行っている「SAPPORO LOLLITACLU B」(通称「札幌ロリ」という団体があり、北国ならではのオリジナリティあふれるカワイイ文化の創造とブランド化を推進、ロリカワ観光ツーツーリズムでも中心的な役割を果たしています。

ロリカワ観光ツーツーリズム事業では、ロリータファッションが似合う史跡や風景、スポットなどを紹介する小樽・札幌の「ロリカワガイドマップ」を作成。道産食材を使った新しいスイーツなどカワイイをテーマにしたメニューを提供するカフェやレストランのクーポン券を付け、地産地消や回遊性の向上といった地域観光の課題解決も図りました。

今回のモニターツアーでは、ロリータファッションの参加者が行く先々で、他の旅行者からカメラを向けられ、記念撮影を求められるなど、ロリカワツアーそのものも潜在的な観光素材であることを証明。同推進協議会の石田事務局長は、「ロリカワツーツーリズムの持つ多様な可能性が確認され、観光振興への十分な手ごたえが得られた」と語り、今後の旅行商品化に自信を示しています。